

## &lt;個別案件確認表（組織委員会）&gt;

組織委員会担当確認年月日 2019年11月26日

東京都作業部会確認年月日 2019年12月17日

事業名 大会運営物流

案件名 大会運営物流に係る業務委託契約について(Bump-in 業務)

確認の視点	組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものであること	本委託の東京都負担については、大会経費のうち、パラリンピック経費については、組織委員会、東京都及び国がそれぞれ 2 : 1 : 1 の割合で負担するという平成 29 年 5 月 31 日の合意の考え方に基づくものである。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	本事業は、大会運営の一環として行う事業であり、組織委員会が全体最適性を担保すべき観点から一元的に実施した方が効率的かつ効果的と考える。	
経費の内容等が必要性(必要な内容、機能かなど)、効率性(適正な規模、単価かなど)、納得性(類似のものと比較して相応かなど)等の観点から妥当なものであること	必要性 本事業は、競技運営、大会運営に関する物品の受け取り、検品、保管、会場への配送及び会場内物流業務に関するものであり、大会準備及び運営の観点から必須の事業である。	
	効率性 本事業は、V3 査定額の範囲内であるとともに、物量を踏まえた発注内容の精査を行っており、効率性についても配慮している。	
	納得性 本事業においては、人員体制について、搬入スケジュールに基づき計画策定をしているとともに、人件費単価は市場単価等で包括的に確認していることから納得性がある。	
その他経費の内容等が公費負担の対象として適切なものであること	本事業は、大会、会場・競技運営に必要な業務である。経費の中身も事業費のみであり、公費負担の対象として適切といえる。	

\* 公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。